

第15回 ECOTOURISM AWARD 2019 エコツーリズム大賞

地球と人に優しい旅を！
日本のエコツーリズムの担い手たち



エコツーリズム大賞の概要	1
■ 審査委員長講評	
「第15回エコツーリズム大賞」の選考を終えて	1
大賞受賞者の紹介	3
優秀賞受賞者の紹介	4
特別賞受賞者の紹介	5
パートナーシップ賞受賞者の紹介	7
応募状況	8
過去の受賞団体	9

「エコツーリズム大賞」募集概要

募集対象

●エコツーリズムへの優れた取組事例を募集します。

取組の例

- ・環境への配慮や環境保全への貢献
- ・エコツアー等の情報提供の取組
- ・環境保全や地域振興への観光収益の還元システムづくり
- ・ツアー催行におけるゴミの削減や環境負荷の低減
- ・地域資源を活かしたエコツアーの実施
- ・地域におけるエコツーリズム推進団体の設立と運営
- ・保全利用協定やガイドラインなどのルールづくりやその継続
- ・農業体験や校外学習などと連携したエコツアーの実践



表彰

●大賞（1点）、優秀賞と特別賞、パートナーシップ賞（各数点）。

*受賞者には表彰状と副賞を授与します。

応募資格

1. エコツーリズムに取り組む団体（事業者、企業、地方自治体、地域のグループ等）
2. 経験年数、法人格の有無、種類は問いません。
3. 自薦、他薦の別を問いません。
4. 過去の優秀賞・特別賞受賞者も応募可能です。

募集時期

例年夏ごろに、環境省ホームページ、及び一般社団法人日本エコツーリズム協会ホームページでご案内しています。

(<http://www.env.go.jp/>) (<https://ecotourism.gr.jp/>)

審査

エコツーリズム大賞審査委員会において各賞を選定し、環境大臣が決定します。
決定後受賞者に通知し、表彰式を行ないます。



発行日： 2020年3月
発行： 環境省自然環境局国立公園課国立公園利用推進室
〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2
TEL：03-5521-8271 FAX：03-3595-1716
<https://www.env.go.jp/>

制作協力：一般社団法人日本エコツーリズム協会 Japan Ecotourism Society (JES)



主催 環境省



一般社団法人日本エコツーリズム協会



エコツーリズム大賞の概要

エコツーリズム大賞とは

エコツーリズム大賞は、エコツーリズムに取り組む事業者、団体、自治体などを対象に、優れた取組を表彰し、広く紹介するもので、全国のエコツーリズムに関連する活動の質的・量的向上および情報交換等による関係者の連帯感の醸成を図ることを目的とし、平成17年から行われています。

応募対象

エコツーリズムに継続的に取り組んでいる事業者、団体、自治体などを対象とします。
(例: ツアー事業者、宿泊事業者、交通事業者、コンサルタント、協議会、教育機関、学生団体、地方公共団体など)

過去の大賞受賞団体

第1回	ピッキオ(長野県)	第8回	紀南ツアーデザインセンター(三重県)
第2回	ホールアース自然学校(静岡県)	第9回	針江生水の郷委員会(滋賀県)
第3回	認定特定非営利活動法人 霧多布湿原トラスト(北海道)	第10回	小岩井農牧株式会社(岩手県)
第4回	飯能市・飯能市エコツーリズム推進協議会(埼玉県)	第11回	富士山登山学校ごうりき (株式会社 合力)(山梨県)
第5回	海島遊民くらぶ(有限会社オズ)(三重県)	第12回	谷川岳エコツーリズム推進協議会(群馬県)
第6回	特定非営利活動法人 黒潮実感センター(高知県)	第13回	白神マタギ舎(青森県)
第7回	特定非営利活動法人 信越トレイルクラブ(長野県)	第14回	特定非営利活動法人飛騨小坂200滝(岐阜県)

審査委員長講評

「第15回エコツーリズム大賞」の選考を終えて

文教大学 国際学部 教授 海津 ゆりえ (審査委員長)



今回、15回目の節目に、審査委員長を務めさせていただくことになりました。本顕彰制度は2003～2004年度に環境省主催による「エコツーリズム推進会議」での提案から「日本におけるエコツーリズムの望ましいあり方」を全国に普及しようと2005年度にスタートしました。2007年のエコツーリズム推進法成立以降、国連による2015年のSustainable Development Goals (SDGs)の発表、2016年からの環境省国立公園満喫プロジェクトなど、エコツーリズムを取り巻く状況は刻々と変化しており、旅を通して地域の自然と宝を守り伝えるエコツーリズムの役割はますます重要になっています。

そのような変化の時代の中、今回より分野を超えた複数の主体が協働した取組に対する「パートナーシップ賞」を創設しました。また、応募38件のうち、半数の19件が初応募となり、エコツーリズムに新しい風が吹いています。

大賞を受賞された「鳥羽市エコツーリズム推進協議会」は、三重県鳥羽市にて里海の自然や海女文化を守り伝えることをエコツーリズムの目標に据え、漁業との連携や子どもたちへの環境教育など幅広い活動を展開して来られました。優秀賞の「あてま森と水辺の教室ポプラ」は、新潟県十日町市でトキの野生復帰を支える棚田を維持しながら地域の歳時記と

産業を楽しむツアーを地元事業者と連携して実施し、生態系と文化の多様性を生かしたエコツーリズムを実現されています。「上市町観光協会」は、自然・文化・産業を剣岳の恵みとしてストーリーにまとめ、海外事業者とのコラボレーションによるツアーや、小学校の授業などに展開している点が評価されました。「濃飛乗合自動車株式会社」は岐阜県飛騨地区にエコツアー参加者を送客する交通事業者で、着地型観光を支える二次交通の取り組みが評価されました。パートナーシップ賞は、複数の事業者連携で海ごみ対策やサンゴの再生活動とダイビングを実践している「愛媛ダイビングセンター 他」、シュノーケルとサンゴの保全・育成活動、小学校への出前授業を産学連携で進めている「やったらうde高島 他」の皆様が受賞されました。特別賞はいずれも各分野でユニークな活動を実践されてきた団体が選ばれました。本賞が、各団体の活動の励みとなることを期待しています。2020年初頭はコロナウイルスで世界が揺れました。エコツーリズムは地域の復興を支える力があります。

各地でエコツーリズムに取り組む皆様の活動が、地域での交流を通して美しい未来の地球に続くものであることを信じています。

第15回エコツーリズム大賞の概要

募集期間 令和元年9月27日～11月29日
応募総数 38件

受賞者一覧



大賞

鳥羽市エコツーリズム推進協議会(三重県)
自然を大切に 文化を大切に 観光を楽しむ



優秀賞

あてま森と水辺の教室ポプラ(新潟県)
田んぼで紡ぐ『いきもの』『人』『地域』のにぎわい

上市町観光協会(富山県)
霊峰剣岳の麓、祈りの里かみいち

濃飛乗合自動車株式会社(岐阜県)
バスに乗って“気ままに”出かけよう!

審査委員

(敬称略・50音順)

越智 良典	(一社)日本旅行業協会 理事・事務局長
審査委員長 ●海津 ゆりえ	文教大学国際学部 教授
楠部 真也	(株)ピッキオ 代表取締役
桜井 義維英	NPO 法人 国際自然大学校 理事
高梨 洋一郎	元サイバー大学 客員教授
辻野 啓一	流通経済大学社会学部 教授
寺崎 竜雄	(公財)日本交通公社 理事・観光地域研究部長
西山 徳明	北海道大学観光学高等研究センター 教授
山田 桂一郎	JTIC.SWISS 代表



特別賞

特定非営利活動法人森のこだま(北海道)
雲海ガイドツアーによる観光地域づくり

株式会社サムライブロデュース(北海道)
夜だからこそ光が美しいー静寂と癒やしの空間へ
十勝ナイトリバークルージング

株式会社五千尺 NATUREGUIDE FIVESENSE(長野県)
山岳リゾート上高地で、高品質のガイドを

特定非営利活動法人東村観光推進協議会(沖縄県)
カヌーと森歩きを楽しむ やんばるの森の秘境ツアー

パートナーシップ賞

愛媛ダイビングセンター
有限会社エーデル企画
オレンジベイツ株式会社(愛媛県)
豊かな自然と歴史文化を未来につなぐ街づくり

やったらうde高島
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社
鯉淵 幸生(東京大学大学院新領域創成科学研究科 准教授)
エム・エム ブリッジ株式会社
日本防蝕工業株式会社
株式会社シービーファーム(長崎県)
サンゴの保護・保全と育成につなげるエコツーリズム

受賞団体の紹介

大賞

鳥羽市エコツーリズム推進協議会

自然を大切に 文化を大切に 観光を楽しむ

三重県鳥羽市



応募の概要

三重県鳥羽市において、エコツーリズム推進協議会の開催、エコツアーの実施と管理、エコツーリズム関連のイベントやフィールドワーク等の普及啓発活動を開催している。

講評

鳥羽の自然と、海女に代表される伝統文化などの、地域における環境文化の継承と持続的活用を図っている。「循環」と「連携」の仕組みを地域へ取り入れながら、多様な主体との連携強化等の取り組み等、長年に渡って官民一体となってエコツーリズムを推進してきた点が評価された。

受賞の言葉

鳥羽市は伊勢湾の入口に位置し、大小様々な島と入り江が織りなすリアス海岸を有する約1万8千人の小さな市です。鳥羽の海は、栄養塩豊富な内湾水と太平洋の外洋水の混合域で、漁業の生産性が高い好漁場として、古くから漁業が営まれてきました。中世からは伊勢神宮の宿泊地として多くの人や船が行き来する交通の結節点として栄え、現代では魅力ある観光施設や豊かな海産物を求めて、年間約430万人の観光客が訪れる「漁業と観光のまち」です。

当協議会は2010年に、鳥羽の人々が受け継ぎ、大切にしてきた自然や海女文化に代表される伝統等を継承し、地域資源の持続的な活用を図るため、農林水産業・観光商工関係団体とツアー事業者、行政など多様な主体が集まり設立されました。

「循環と連携」をテーマに、エコツアーカフェやフィールドワーク等の開催を通じてエコツーリズムの普及啓発活動や教育機関と連携した人材育成事業等を実施するとともに市全体で推進している「漁業と観光の連携」を現場で支える活動を行っています。近年は鳥羽エコツーリズムを広く普及し、地域課題を解決する目的で、伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会の設立から会員として、これまでの経験をもとに新しく検討する全体構想の基盤の役割を果たしています。

今回のエコツーリズム大賞を受賞したことについて、私たちの活動が評価されたことを嬉しく思うとともに、伊勢志摩国立公園広域や国内外の他地域とも連携し、次世代のエコツーリズムに発展させていきたいと思っています。



組織の沿革
代表者名：江崎貴久
設立：2010年
所属人数：31人

連絡先
〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽3丁目1番1号
☎ 0599-25-1157 (鳥羽市観光課)
メールアドレス：kanko@city.toba.lg.jp
WEBページ：http://www.city.toba.mie.jp/kanko/eco/
主な活動地域：鳥羽市・伊勢志摩国立公園



新潟県十日町市

優秀賞

あてま森と水辺の教室ポポラ

田んぼで紡ぐ『いきもの』『人』『地域』のにぎわい

応募の概要

新潟県十日町市において、植林や間伐、放置水田での稲作など、里山の保全と復元の取り組みをプログラムとして提供している。

講評

放棄水田再生活動に紐づくプログラムを毎日実施し、生物多様性保全の普及啓発や持続的な仕組みの輪を広げている。また、併設の宿泊施設との連携により、豪雪地帯特有の自然が育んだ暮らし・食・文化・地場産業等を体験できるツアーを実施し、里山の自然文化体験において多くの実績を産み出している。

また、地元酒造とのコラボレーションにより、オリジナルの日本酒を造るなど地場産業との連携を行っている。



組織の沿革

代表者名：荒川茂樹
設立年：2010年
(前身となるあてま自然学校は1996年)
所属人数：16名

連絡先

〒949-8556 新潟県十日町市珠川 当間高原リゾート内
☎ 025-758-4811
メールアドレス：popora@belnatio.com
WEBページ：http://popora.jp/
主な活動地域：新潟県十日町市当間高原

優秀賞

上市町観光協会

霊峰劔岳の麓、祈りの里かみいち

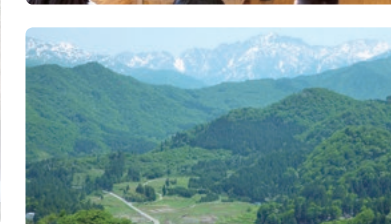
富山県上市町

応募の概要

富山県上市町において、エコツアーの企画開発と実施、エコツーリズム関連イベントの開催や外部インターンシップ制度、地元小学校での講座等の普及啓発活動を行っている。

講評

これまでのインターンシップの実施などの普及啓発に加え、劔岳に由来する町の自然・文化・産業などを専門性の高い旅行会社との協働で開発し販売、また海外アウトドアブランドとの連携などの新たな取り組みが評価された。



組織の沿革

代表者名：坂井穂悦
設立：1987年
所属人数：117団体・名
(役員・会員数/事業者・各種団体及び個人)

連絡先

〒930-0314 富山県中新川郡上市町若杉3番地3 上市駅構内
☎ 076-472-1515
メールアドレス：info@kamiichi.jp
WEBページ：http://kamiitabi.net/
FACEBOOK：https://www.facebook.com/kamiichikanko/
主な活動地域：上市町全域

優秀賞

濃飛乗合自動車株式会社

バスに乗って“気ままに”出かけよう！

岐阜県高山市

応募の概要

岐阜県の飛騨地区を中心にバス事業を展開し、国内外から訪れる観光客に対して、飛騨発の着地型ツアーの造成・販売を行っている。

講評

飛騨地域の自然や歴史文化を、地元自治体や関係団体と連携して着地型ツアーとして開発し販売を行っており、近年参加者数を着実に伸ばしている。交通とエコツーリズムを融合させたツアーの開発と実施の実績が高く評価された。



組織の沿革
代表者名：代表取締役社長
加藤憲治
設立：1943年
所属人数：330名

連絡先
〒506-0026 岐阜県高山市花里町6丁目125番地
☎ 0577-32-0045
メールアドレス：busplan@nouhibus.co.jp
WEBページ：https://www.nouhibus.co.jp/
主な活動地域：岐阜県高山市

特別賞

特定非営利活動法人森のこだま

雲海ガイドツアーによる観光地域づくり

北海道津別町

応募の概要

北海道の津別町において、自然体験の提供、森林施設の管理運営等の事業を行っている。

講評

ノンノの森ネイチャーセンターを中心としたエコツアー、ならびに雲海を資源として活用した優良なツアーを実施し、実績を上げている。地域経済への貢献と環境教育を意識した活動が評価された。



組織の沿革
代表者名：上野真司
設立：2012年
所属人数：29名

連絡先
〒092-0222 北海道網走郡津別町字上里703-1
☎ 0152-77-3344
メールアドレス：info@nonnonomori.com
WEBページ：http://nonnonomori.com/
主な活動地域：北海道網走郡津別町

特別賞

株式会社サムライプロデュース

夜だからこそ光が美しいー 静寂と癒やしの空間へ
十勝ナイトリバークルージング

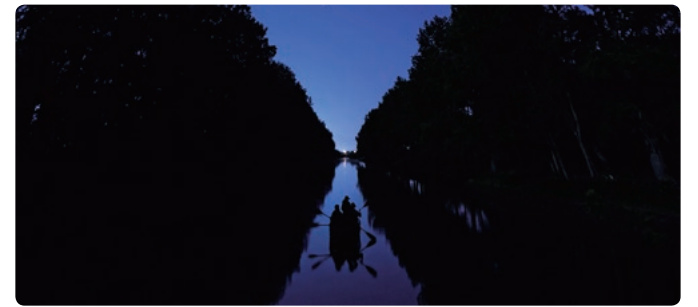
北海道帯広市

応募の概要

北海道十勝を拠点に、アクティビティ、飲食、宿泊等観光コンテンツの企画開発と販売を行っている。

講評

アクティビティにおける演出の工夫、安全管理の取り組み、また、保全の団体や地域の事業者との連携を行っている。十勝ナイトリバークルージング等、夜のアクティビティの開発など、新たな視点でのコンテンツ造成も評価された。



組織の沿革

代表者名：西脇あつし
設立：2015年
所属人数：3名

連絡先

〒080-0801 北海道帯広市東1条南16丁目11番地2
☎ 0155-66-4006
メールアドレス：pr@samuraiproduce.com
WEBページ：http://www.samuraiproduce.com
主な活動地域：北海道



特別賞

株式会社五千尺 NATUREGUIDE FIVESENSE

山岳リゾート上高地で、高品質のガイドを

長野県松本市

応募の概要

長野県の上高地にて15年間ガイド事業を展開している。

講評

少人数制で安全管理と質の高いガイディングの提供を実現している。設立より参加者数が堅調に伸び続け、2018年には7,500名を超える実績を上げている。また地元企業や一般市民を対象にした出張授業などの活動も高く評価された。



組織の沿革

代表者名：山部 茜
設立：2005年
所属人数：4名

連絡先

〒390-1516 長野県松本市上高地4468
☎ 080-8808-5466
メールアドレス：info@fivesense.guide
WEBページ：https://fivesense.guide/
主な活動地域：長野県上高地



特別賞

特定非営利活動法人東村観光推進協議会

カヌーと森歩きを楽しむ やんばるの森の秘境ツアー

沖縄県東村

応募の概要

沖縄県東村において、自然や農業、文化体験を主とした体験型観光の推進、プロモーション等の活動を行っている。

講評

エコツアーの実施者としての実績と地域の事業者間コーディネートの活動、またモニタリングや研究会の実施など、環境保全の取り組みが評価された。



組織の沿革

代表者名：渡久山真一
設立：2010年
(前身となる東村エコツアーリズム協会は1999年)
所属人数：61会員

連絡先

〒905-1205 沖縄県国頭郡東村慶佐次54-1
☎ 0980-51-2655
メールアドレス：info@higashi-kanko.jp
WEBページ：https://higashi-kanko.jp/
主な活動地域：沖縄県国頭郡東村





愛媛ダイビングセンター
有限会社エーデル企画
オレンジペイフーズ株式会社

愛媛県八幡浜市

豊かな自然と歴史文化を未来につなぐ街づくり

応募の概要

愛媛県八幡浜市を中心に「海底ゴミ海岸漂着物等対策協議会」を立ち上げ、観光ダイビング事業とともにサンゴや藻場の再生と海底清掃等の活動を地域連携で行っている。

講評

地域連携協議会を発足し、海洋海底清掃・モニタリング・関連教育活動を行いながら、南予地域における海洋自然環境と近代産業遺構などの地域固有の資源を関連づけたアクティビティの提供を連携して行っている点が高く評価された。



組織の沿革

代表者名：中岡 恵司
設立：2019年1月（団体設立）
※愛媛ダイビングセンターとしての活動は、2008年6月より
所属人数：30名

連絡先

〒796-0112 愛媛県八幡浜市保内町須川18-8
愛媛ダイビングセンター 海底ゴミ海岸漂着物等対策協議会 事務局
☎ 0894-36-3088
メールアドレス：ehime-dive@me.pikara.ne.jp
WEBページ：http://wwwd.pikara.ne.jp/umigomi-zero/
主な活動地域：愛媛県／南予地域（八幡浜市、西予市、宇和島市）



やっつろう de 高島
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社
鯉淵 幸生（東京大学大学院 新領域創成科学研究科 准教授）
エム・エム ブリッジ株式会社
日本防蝕工業株式会社
株式会社シーピーファーム

長崎県長崎市

サンゴの保護・保全と育成につなげるエコツーリズム

応募の概要

長崎市高島町において、「シュノーケリングピクニック」と題してアクティビティを提供している。サンゴの育成活動、地域の小中学校などでの出前講座、海洋清掃活動などの活動を行っている。

講評

サンゴの育成研究と環境再生活動を観光として活用し、その成果を地域に還元している。サンゴ育成器材導入に際し、技術面や資金面において大学や各企業との多様な連携の取り組みが評価された。



組織の沿革

代表者名：福村 学
設立：2010年
所属人数：会員10名

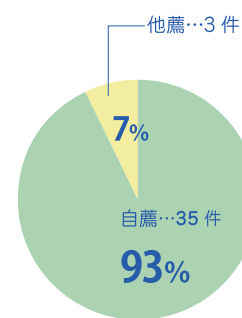
連絡先

〒851-1315 長崎県長崎市高島町2709番地5
☎ 095-896-3510
メールアドレス：takashima.bt@joy.ocn.ne.jp
WEBページ：http://nagasaki.web.fc2.com/de/
または「シュノーケリングピクニック」で検索
主な活動地域：長崎県長崎市高島町海水浴場

15th ECOTOURISM AWARD 応募状況

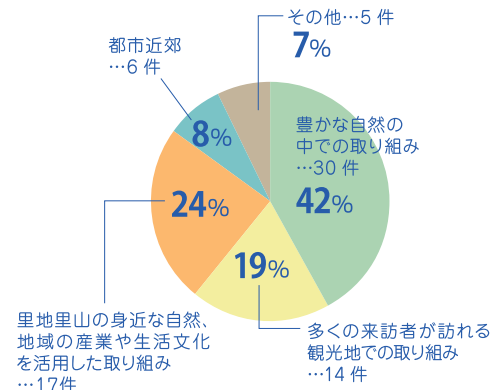
第15回エコツーリズム大賞へ応募があった38件を、「応募主体」「地域特性」「設立年」「応募主体類型」ごとに集計。さらに「全国応募状況」として都道府県ごとにまとめた。

応募主体

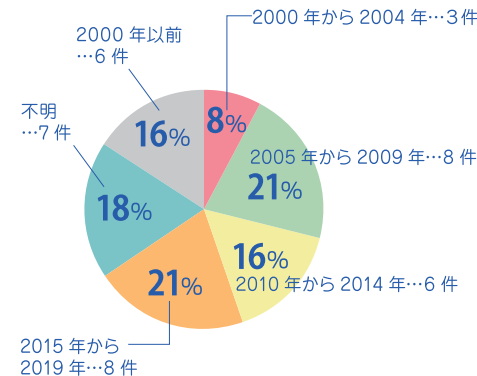


地域特性

※複数回答

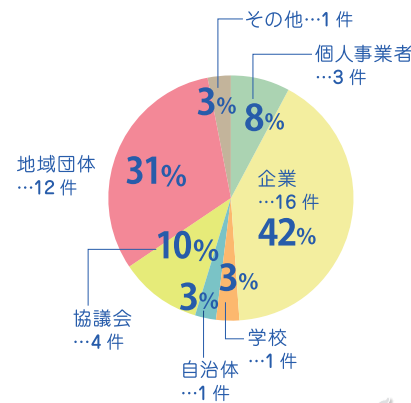


設立年

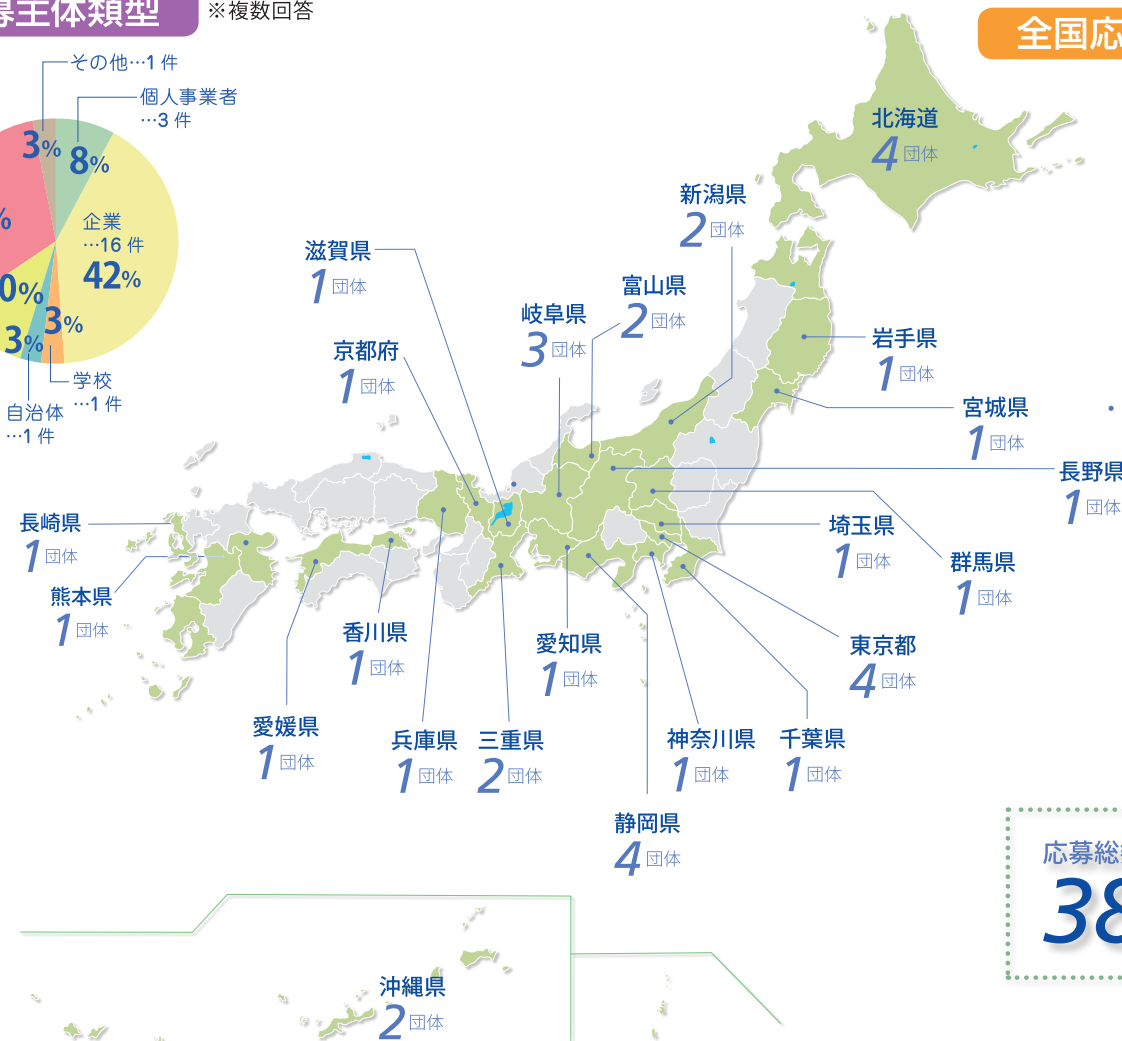


応募主体類型

※複数回答



全国応募状況



応募総数
38 団体

第 1 回	大賞	ピッキオ（長野県）
	優秀賞	小笠原ホエールウォッチング協会（東京都）
		株式会社 南信州観光公社（長野県）
		ホールアース自然学校（静岡県）
		やんばる自然塾（沖縄県）
	特別賞	特定非営利活動法人 霧多布湿原トラスト（北海道）
		財団法人 キープ協会（山梨県）
		紀南ツアーデザインセンター（三重県）
		特定非営利活動法人 黒潮実感センター（高知県）
		有限会社 屋久島野外活動総合センター（鹿児島県）
		仲間川地区保全利用協定締結事業者（沖縄県）

第 2 回	大賞	ホールアース自然学校（静岡県）
	優秀賞	特定非営利活動法人 霧多布湿原トラスト（北海道）
		白神マタギ舎（青森県）
		特定非営利活動法人 黒潮実感センター（高知県）
	特別賞	特定非営利活動法人 たてやま・海辺の鑑定団（千葉県）
		加賀市観光協会・加賀市観光情報センター（石川県）
		富士山登山学校ごうりき（山梨県）
		特定非営利活動法人 信越トレイルクラブ（長野県）
		松本電気鉄道株式会社・濃飛乗合自動車株式会社（長野県・岐阜県）
		海島遊民くらぶ（有限会社オズ）（三重県）

第 3 回	大賞	認定特定非営利活動法人 霧多布湿原トラスト（北海道）
	優秀賞	いしかわ自然学校（石川県）
		海島遊民くらぶ（有限会社オズ）（三重県）
		させばパール・シー 株式会社（長崎県）
	特別賞	体験村・たのはた推進協議会（岩手県）
		二戸市楽しく美しいまちづくり推進委員会（岩手県）
		裏磐梯エコツーリズム協会（福島県）
		有限会社 リボーン（エコツーリズム・ネットワーク）（東京都）
		高山市乗鞍山麓五色ヶ原の森（岐阜県）
		針江生水の郷委員会（滋賀県）

第 4 回	大賞	飯能市・飯能市エコツーリズム推進協議会（埼玉県）
	優秀賞	越後田舎体験推進協議会（新潟県）
		特定非営利活動法人 信越トレイルクラブ（長野県）
		財団法人 阿蘇地域振興デザインセンター（熊本県）
	特別賞	秋田白神ガイド協会（秋田県）
		稲取温泉観光合同会社（静岡県）
		マキノ里湖体験ツアー協議会（滋賀県）
		大山・中海・隠岐エコツーリズム協議会（鳥取県）
		秋吉台地域エコツーリズム協会（山口県）
		特定非営利活動法人 おぢかアイランドツーリズム協会（長崎県）

第 5 回	大賞	海島遊民くらぶ（有限会社オズ）（三重県）
	優秀賞	富士山登山学校ごうりき（山梨県）
		紀南ツアーデザインセンター（三重県）
		特定非営利活動法人 NPO 砂浜美術館（高知県）
	特別賞	知床オプションアルツアーズ SOT！（北海道）
		ゆっくりずむ北海道（北海道）
		株式会社 JTB 関東（埼玉県）
		特定非営利活動法人 あそんで学ぶ環境と科学倶楽部（東京都）
		有限会社 地域観光プロデュースセンター（滋賀県）
		エコガイドカフェ（エコツアーボ合同会社）（沖縄県）

第 6 回	大賞	特定非営利活動法人 黒潮実感センター（高知県）
	優秀賞	有限会社 リボーン（東京都）
		宮津市エコツーリズム推進協議会（京都府）
	特別賞	尾瀬認定ガイド協議会（群馬県）
		社団法人 若狭三方五湖観光協会（福井県）
		特定非営利活動法人 霧ヶ峰基金（長野県）
		特定非営利活動法人 五ヶ瀬自然学校（宮崎県）

第 7 回	大賞	特定非営利活動法人 信越トレイルクラブ（長野県）
	優秀賞	てしかがえこまち推進協議会（北海道）
		二戸市宝を生かした事業実行委員会（岩手県）
		針江生水の郷委員会（滋賀県）
	特別賞	小岩井農牧株式会社（岩手県）
		株式会社 エコロの森（富山県）
		飛騨里山サイクリング（株式会社美ら地球）（岐阜県）
		特定非営利活動法人 桜島ミュージアム（鹿児島県）

第 8 回	大賞	紀南ツアーデザインセンター（三重県）
	優秀賞	小岩井農牧 株式会社（岩手県）
		特定非営利活動法人 あそんで学ぶ環境と科学倶楽部（東京都）
		高山市乗鞍山麓五色ヶ原の森（岐阜県）
	特別賞	日高地域活性化協議会（北海道）
		谷川岳エコツーリズム推進協議会（群馬県）
		特定非営利活動法人 赤目四十八滝渓谷保勝会（三重県）
		湖西夢ふるさとワイワイ倶楽部（滋賀県）
		社団法人 西土佐環境・文化センター四万十楽舎（高知県）

第 9 回	大賞	針江生水の郷委員会（滋賀県）
	優秀賞	株式会社 知床ネイチャーオフィス（北海道）
		特定非営利活動法人 飛騨小坂 200 滝（岐阜県）
		特定非営利活動法人 桜島ミュージアム（鹿児島県）
	特別賞	特定非営利活動法人 えがおつなげて（山梨県）
		特定非営利活動法人 ハケ岳スーパートレイルクラブ（長野県）
		鳥羽市エコツーリズム推進協議会（三重県）
		特定非営利活動法人 おおぎみまるごとツーリズム（沖縄県）

第 10 回	大賞	小岩井農牧株式会社（岩手県）
	優秀賞	谷川岳エコツーリズム推進協議会（群馬県）
		株式会社 エコロの森（富山県）
		SATOYAMA EXPERIENCE（株式会社 美ら地球）（岐阜県）
	特別賞	特定非営利活動法人 土湯温泉観光まちづくり協議会（福島県）
		特定非営利活動法人 越後妻有里山協働機構（新潟県）
		有限会社 森の国（鳥取県）
		一般社団法人 瀬戸内海エコツーリズム協議会（広島県）
		阿蘇ジオパーク推進協議会（熊本県）

第 11 回	大賞	富士山登山学校ごうりき（株式会社 合力）（山梨県）
	優秀賞	湖西夢ふるさとワイワイ倶楽部（滋賀県）
		一般社団法人 座間味村ホエールウォッチング協会（沖縄県）
	特別賞	上市町（富山県）
		おんたけアドベンチャー（長野県）
		くまの体験企画（三重県）
		宮津世屋エコツーリズムガイドの会（京都府）
		愛媛県石鎚山系エコツーリズム推進協議会（愛媛県）
		エコツアーふくみ（沖縄県）
	特別継続賞	海島遊民くらぶ（有限会社オズ）（三重県）

第 12 回	大賞	谷川岳エコツーリズム推進協議会（群馬県）
	優秀賞	ゆっくりずむ北海道（北海道）
		鳥羽市エコツーリズム推進協議会（三重県）
	特別賞	特定非営利活動法人 奥入瀬自然観光資源研究会（青森県）
		カシオペア連邦局おもてなし課（岩手県）
		特定非営利活動法人 片品・山と森の学校（群馬県）
		あてま森と水辺の教室ポポラ（新潟県）
		室戸市観光ガイドの会（高知県）
		やったろう de 高島（長崎県）
		屋久島ネイチャー企画 FIELD（鹿児島県）
	特別継続賞	飯能市・飯能市エコツーリズム推進協議会（埼玉県）

第 13 回	大賞	白神マタギ舎（青森県）
	優秀賞	特定非営利活動法人 たてやま・海辺の鑑定団（千葉県）
		くまの体験企画（三重県）
		南丹市美山エコツーリズム推進協議会（京都府）
	特別賞	阿蘇ジオパーク推進協議会（熊本県）
		特定非営利活動法人 赤城自然塾（群馬県）
		上市町観光協会（富山県）
		蒜山ツアーデスク（岡山県）
		串間エコツーリズム推進協議会（宮崎県）

第 14 回	大賞	特定非営利活動法人 飛騨小坂 200 滝（岐阜県）
	優秀賞	特定非営利活動法人 奥入瀬自然観光資源研究会（青森県）
		下呂市エコツーリズム推進協議会（岐阜県）
		有限会社 屋久島野外活動総合センター（鹿児島県）
	特別賞	特定非営利活動法人 有珠山周辺地域ジオパーク友の会（北海道）
		八幡平リゾート 自然ガイドステーション（岩手県）
		八丈島自然ガイドサービス 椎 ^ろ しいのき（東京都）
		一般社団法人 エコロジック（静岡県）
		エコツーリズム協会しが（滋賀県）
	特別継続賞	認定特定非営利活動法人 霧多布湿原ナショナルトラスト（北海道）

過去の大賞受賞団体



第1回
ピッキオ
（長野県）



第2回
ホールアース自然学校
（静岡県）



第3回
霧多布湿原トラスト
（北海道）



第4回
飯能市エコツーリズム
推進協議会（埼玉県）



第5回
海島遊民くらぶ
（三重県）



第6回
黒潮実感センター
（高知県）



第7回
信越トレイルクラブ
（長野県）



第8回
紀南ツアーデザインセンター
（三重県）



第9回
針江生水の郷委員会
（滋賀県）



第10回
小岩井農牧株式会社
（岩手県）



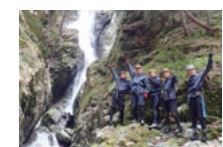
第11回
富士山登山学校ごうりき
（山梨県）



第12回
谷川岳エコツーリズム推進
協議会（群馬県）



第13回
白神マタギ舎
（青森県）



第14回
飛騨小坂 200 滝
（岐阜県）